

機種名

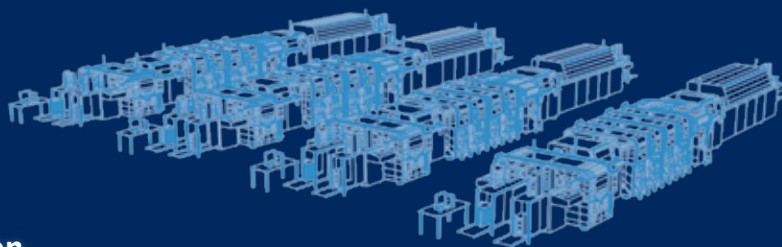
# MFO

 品番  
NM-EJS6B

## 製造工程を革新する実装デジタルトランスフォーメーション

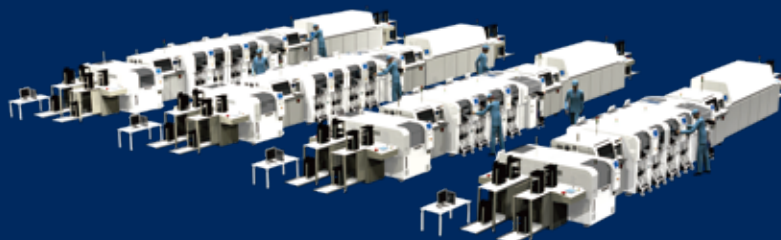
生産計画のカット&トライの時代に終わりを告げるSMT製造ラインの“次なる革新”  
製造オペレーション最適化システムMFOが貴社の生産効率の最適化をお手伝いします。

サイバー空間に  
もう一つの実装フロア



**Optimization**  
最適化した生産計画を  
現場に反映

**Modeling**  
実装フロアをそのまま  
仮想現実化



実際の実装フロア

・現場の生産能力を検証する手段が見つからずお困りの方に  
・頻繁な生産計画や生産データ作成にお困りの方に

・複数ラインへの生産振り分けや段取り替えにお困りの方に  
・リソースの投入や割振りにお困りの方に



機能一覧

機能	内容
①実装工程シミュレーション	「生産設備のエラー発生状況」「作業者の部品交換作業」「作業者の移動時間」を考慮した実装現場のモデル化を行い、複数の実装ラインおよび外段取り工程まで含めた生産状況のシミュレーションを実施します。これにより精度の高いシミュレーション結果を提供します。
②生産計画の最適化	【実装工程シミュレーション】で設定した生産条件設定をもとに、複数ラインの生産を考慮した生産計画の最適化を実施します。これにより、各生産基板の「生産ライン」および「生産順序」を自動的に算出・提供します。
③段取り計画の最適化	【生産計画の最適化】で立案された生産計画に応じた「外段取り」の順序の最適化を実施します。これにより、「複数ラインにおける優先の段取り作業」、「台車の流用を考慮した段取り計画」、「段取り作業者の増減による生産計画への影響」を自動的に算出・提供します。
④作業人員の最適化	【実装工程シミュレーション】で設定した生産条件設定をもとに、各ライン及び段取りの作業者人員数の最適化を行い、「必要人員数」を自動的に算出・提供します。
⑤最適実装データの自動生成	「生産スケジューラー」で策定した概算計画や詳細生産計画に基づきNPM-DGSと連携して実装生産データを自動で作成します。同時に製品の生産ライン、ライン内の共通配列段取りグループを決定します。
⑥生産計画の実行	最適化した生産計画に基づいて、iLNBと連携して機種切り替えを自動化します。これにより作業ミスによる誤生産を防ぎます。
⑦生産進捗状況の確認	iLNBと連携して生産実績を取得し、生産計画に対する進捗状況を表示します。進捗状況に応じて生産順序を組み替えることができます。

対象設備

設備シリーズ	機種	設備情報登録
NPM-G / NPM-X / NPM / VM / AM シリーズ	NPM-GH, NPM-GW, NPM-DX, NPM-WX, NPM-WXS, NPM, NPM-D, NPM-D2, NPM-D3, NPM-D3A, NPM-TT, NPM-TT2, NPM-W, NPM-W2, NPM-W2S, AM100, VM101, VM102	○*
CM / DTシリーズ	CM602-L, CM232-M, CM212-M, CM101-D, CM402-L, CM402-M, CM401-L, CM401-M, CM400-M, DT401-F, DT401-M, DT400-M	
印刷機	NPM-GP/L, SP60, SP70, SP80, SP18, SPG, SPG2, SPD, SPV, SPV-DC	
NPM-VFシリーズ	NPM-VF	
パナソニック旧設備	上記に含まれない設備	-
他社設備	他社設備 (ローダー, 印刷機, SPI, 装着機, AOI, リフロー など)	

\*インストール時に設備情報が登録されているため、実装ラインのフロア構成の登録など、簡単に設定が行えます。  
 ※ 詳細につきましては、ご相談ください。 ※ 現バージョンでは、実装工程に限定しています。 ※ パソコンは、お客様でご準備が必要です。

**⚠ 安全に関するご注意**

- ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- カタログの記載商品を安全に使用して頂くために、取扱いについては稼働時、停止時に拘らず、設備付属の取扱説明書および設備の警告を十分確認した上で正しい作業を実施されますようお願い致します。

パナソニックグループは環境に配慮した製品づくりに取り組んでいます

詳しくはこちら



Panasonic GREEN IMPACT

●お問い合わせは…

パナソニック コネクト株式会社  
回路形成プロセス事業部

〒140-0002  
東京都品川区東品川4丁目10番27号 住友不動産品川ビル

このカタログの記載内容は  
2026年1月1日現在のものです。

Ver.2026.1.1